



事業紹介 河川 誰もが安心して暮らせる地域に



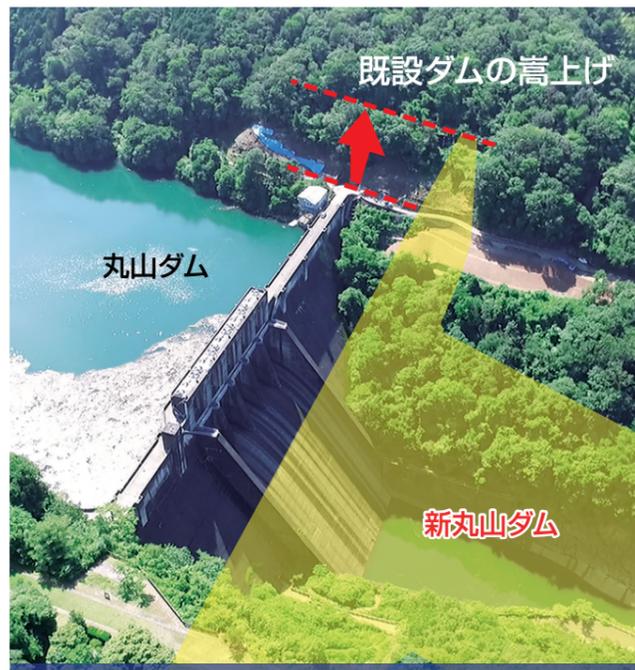
事業紹介 河川

事業紹介 河川



堤防耐震対策事業

中部地方は、日本最大の海拔ゼロメートル地帯である濃尾平野が広がっており、また、その地盤は非常に脆弱です。この地域は巨大台風の来襲による大水害、南海トラフ巨大地震等の発生が危惧されています。ひとたび、巨大地震が発生すると、地盤の液状化により堤防が破壊され、津波や高潮による被害が生じるおそれがあることから、生命や財産を守るために堤防の耐震対策を実施しています。



新丸山ダム建設事業

新丸山ダム建設事業は、昭和30年度に完成した既設丸山ダムの機能を増強するため、ダムの下流側に国内最大級の嵩上げを行う事業です。工事期間中もその働きを持続しなければならず、その機能を維持しつつ、大規模な嵩上げをした前例はないため、設計や施工方法など技術的に先駆的な事業です。



由比地区地すべり対策事業

南海トラフ地震の発生等に伴う地すべりにより、重要な幹線交通が分断され人命救助や経済活動に甚大な影響を及ぼすことが想定されることから、地すべり対策を実施しています。



海岸保全施設整備事業

我が国最深の駿河湾は、海底勾配が急峻であることから、波の力が衰えることなく押し寄せやすい地形です。高潮・波浪から生命や財産を守るため海岸保全施設の整備を実施しています。



環境整備事業

多様な生物が生息できる良好な河川環境を保全・再生するとともに、地域のにぎわいの場の創出や、水辺へのアクセスを良好にする等、親しみのある水辺空間の整備を行っています。



出水に備えた取組

水防団等との連携や、出水時の情報提供等に対応するため、堤防決壊時の緊急対策シミュレーションなど、日頃より自然災害に対する訓練を実施しています。



防災意識・環境保全意識向上の取組

自然災害から命を守るための能力を養うため、小学校等において防災教育を実施しています。また、環境保全の意識向上を目的として、河川を活用した環境学習を実施しています。



専門家による報道機関への情報発信

河川の水位情報等を監視し、インターネット等を通じて住民に情報提供をしています。大雨等の非常時には、住民の避難行動につなげるため、川の水位などの情報をスマートフォンなどに緊急速報メールとして送信する取り組みを実施しています。

緊急速報メール



平成元年度入省 (土木)

河川部 水災害予報センター 水災害対策専門官 岩田 伸隆さん

河川事業は、「災害から人命と財産を守る。」という非常に重大な使命を持っています。私達は、その使命を果たすために、堤防・ダム等の施設整備（ハード対策）、住民避難の支援等（ソフト対策）を展開。私はソフト対策を担当しています。

洪水時に気象庁と洪水予報を発表し、市町村の避難情報発表を支援、緊急速報メールでの洪水情報のプッシュ型配信、河川情報のきめ細やかな配信など、住民の主体的避難促進により、犠牲者ゼロを目指す重要な仕事です。

河川事業は、ハード・ソフトと本当に幅広いです。

この幅広い仕事、国ならではのビッグプロジェクトのなかにも、あなたの「やりたいこと」が必ずある!

さあ皆さん、「中部地整河川部」へどうぞ!



平成27年度入省 (行政)

河川部 水政課 杉野 都さん

河川部水政課では、河川に関する法令の解釈や許認可等の事務を行っています。その一員である私は「水利権」の許認可事務を担当しています。水利権とは、水力発電や農業、水道、工業用水などの目的のために、公共の資産である河川の水を利用することができる権利です。私は水利権の申請が適正か審査を行う仕事をしており、デスクワークが中心ですが、時には水利施設であるダムの検査のために、山間部の現場へ行くこともあります。

「水利権」という言葉を今まで聞いたことがない方も多いと思いますが、実は私たちの生活を支える水に関するとても身近で重要なものです。重要であるがゆえに許可に携わる責任の重さを痛感しますが、関係部署と連携して許可処分が完了したときは大きな達成感ややりがいを感じています。